

能勢高校 ユネスコスクールに認定される

平成22年7月9日にユネスコ本部にて、本校がユネスコスクールに認定され、8月末に文部科学省・大阪府教育委員会を経由して、パリから認定証が本校に届きました。

本校では、能勢町立の2中学との連携型中高一貫教育を基盤に総合学科のメリットを活かし、国際理解・環境・福祉・地域交流学习への持続的な取組を進めています。ユネスコでは、これらの取組の実績や成果を高く評価していただいたと考えています。

現在、ユネスコスクールには世界中で179ヶ国8,500校、日本全国では207校の幼稚園、小・中・高校が加盟しています。大阪の高校では、本校が7番目の加盟校となります。

8月20日・21日に大阪国際ユースホテル等で開催されたユネスコスクールネットワーク「学びの交流会2010」には、本校代表生徒3名が早速参加し、本校の活動内容についてのプレゼンテーション（写真）を行いました。これについては8月21日付けの大阪日日新聞で「小学生から大学生まで参加“多彩な学び合い体験”：国連教育科学文化機関（ユネスコ）の認定を受け、平和や環境など地球規模の問題に対して“持続可能な開発のための教育”を行うユネスコスクールの交流会が開催された。」として紹介されました。

ユネスコスクール認定を期に、これからも一層、グローバルな視点から持続発展教育(ESD)を進めていきますので、注目してください。

